

# 北九州地区労連ニュース

2023年9月号 No. 203

連絡先 北九州市小倉北区黄金1-4-9-207号  
 メール k\_roren@ybb.ne.jp TEL 093-921-0747  
 ホームページ https://kitakyushu-roren.sakura.ne.jp/

解雇・残業代未払い・パワハラ  
 あきらめずに電話して下さい  
 秘密厳守 相談無料 労働相談ホットライン  
**TEL093-921-0747**  
 メール k\_roren@ybb.ne.jp

## 第35回北九州地区労連定期大会開催

### 【団結の力で要求前進を】

地区労連第35回定期大会が9月17日小倉北区のムーヴで執行部・代議員・来賓約60人が集い開催されました。

7月の実質賃金は、前年同月比2.5%の減で、16か月連続マイナスになっています。

これまでも食料品や生活関連品が次々と値上がりしています。春闘で大手企業は、要求に満額回答との記事が踊っていました。企業は新型コロナで儲けていないのか、そんなことはありません。資本金10億円以上の内部留保は、増え続けとうとう500兆円を超えました。

大幅な賃金引き上げは、中小・零細業者の経営を苦しめる、そうした声も聞きます。経営安定への適切な支援とともに大企業に社会的責任を果たさせることが必要です。

運動方針では、全国一律最低賃金制度1500円を実現するために運動を強化することが提案され、9月28日の小倉駅18時からの宣伝行動が決まりました。

### 【ストップ！保険証廃止】

マイナンバーカードと保険証を一本化した「マイナ保険証」、岸田政権は来年秋に今の

保険証を廃止しようとしています。さすがに大きくなる廃止反対の国民の声に押され、「資格確認書」なるものでごまかそうとしています。

保険証はすべての人に届けられませんが、資格確認書はマイナ保険証の無い人だけで担当する自治体の負担がどれほどになるかわかりませんが、マイナ保険証のトラブルもあり、混乱が目に見えています。今の保険証を残させるために運動をすすめることが必要です。

岸田政権は、漁業者と国民への約束を破り、福島原発の処理水を海洋放出しました。ALPS処理水の、関係法令で定められている濃度1倍未満の正常処理水は、23%しかない。東電は認めています。それ以外の77%は、ウランやプルトニウムを除去できていません。



| 2023年度北九州地区労連役員 |       |                      |
|-----------------|-------|----------------------|
| 議長              | 安達 靖史 | 医労連健和会労組 執行委員長       |
| 副議長             | 大島 正  | 全教北九州市教職員組合 執行委員     |
|                 | 小橋 弘子 | JMITU TOTO 執行委員長     |
|                 | 新屋敷浩二 | 福建労北九州支部 書記長         |
|                 | 道下 哲也 | 北九州地域一般労働組合 書記長      |
| 事務局長            | 永富 雅生 | 北九州職労 一般評議会 常任幹事     |
| 事務局長次           | 今泉 礼二 | JMITU福岡地方本部 書記長      |
| 幹事              | 池田 征治 | 北九州地区区公 事務局長         |
|                 | 今泉 慎次 | JMITU八幡地域支部 書記長      |
|                 | 大山 祥子 | 北九州市学校職託職員労働組合 執行委員長 |
|                 | 川上 洋一 | 福建労北九州支部 特別執行委員      |
|                 | 戸田 千京 | 北九州地域一般労働組合          |
|                 | 仲葉間省三 | 全日本年金者組合北九協議会        |
|                 | 中村 忠徳 | 医労連木口労働組合 執行委員長      |
|                 | 中田 寛昭 | KOHO労働組合 委員長         |
|                 | 那須 隆紀 | 医労連健和会労組 書記次長        |
|                 | 真島 裕子 | 北九州市職労 書記次長          |
| 会計監査            | 大場 篤  | 福建労北九州支部 書記局         |
|                 | 高橋 捷子 | 全日本年金者組合北九協議会 八幡支部長  |

海洋投棄ではなく、モルタル固化や大型タンク保管・広域遮水壁など実績ある代替え策を真剣に検討する時期に来ています。

大会では、「アスベスト訴訟第二陣の勝利に向けた署名のお願い」「市職労の春闘アンケートや残業実態調査、秋季賃金闘争について」「最賃1500円実現、ケア労働者の労働条件改善の取り組み」「正規との格差に苦しむ会計年度職員のみ例給や一時金改善の取り組み」「全国で広がる学校給食無償化を北九州市でも」といった発言が相次ぎ、運動方針が補強されました。

また、総選挙が近いのではありませんか、との声も聞かれます。「聞く耳持たない岸田政権」にノーの声を突きつけ、国民が安心してくらせる政策の実現を求め、運動を強化する方針が満場一致で採択された第35回定期大会でした。

### 雨あがり

八月十三日「萩、万灯会」にひさしぶりに行って来た。毛利家の初代と偶数代藩主が祀られている大照院、菩提寺で十三日は迎え火、送り火は十五日の東光寺、二十年位前初めて行った時、太くて短いロウソクを買い参道や階段など好きな所に置き、参道口からお寺の中まで石灯籠が六百数基あってその中にロウソクが灯されあまりにも幻想的な雰囲気息をのんだ、明かりはロウソクだけ、十三日、十五日、と行ったが私は大照院の方が好き十年位前だろうか「テレビ局が」境内を明明あかあかと照らして雰囲気ぶちこわし、「テレビ局だと何してもいいのか」ととまどった。又クリアカップをロウソクにかぶせキラキラかんを出し雰囲気半減、万灯会はそれ以来のこと。テレビ局がいたが明かりはまだつけてなくロウソクはクリアカップ入り。今回裏庭まで初めて入ったが説明好きの女性に捕まり国指定の文化財、木造赤童子立像、春には藤の花、秋には紅葉だと聞かされた。此処の藤は立ち木を蔽う山藤、ちよっと気をそそられた、だがクリアカップ入りの万灯会はもういいかなと帰途についた。(小)

# 原発処理水放出中止を宣伝行動

【政府・東電は

海洋放出をやめよ】

8月25日さよなら原発と平和ネットは、小倉駅で福島原発処理水放出に抗議する宣伝行動を行いました。

政府は2015年「関係者の理解なしに汚染水のいかなる処分もしない」としていましたが、岸田政権は、その約束を踏みにじり、国際原子力機関の権威を借りて、放射能汚染水を8月24日から海洋放出を始めました。

国際原子力機関の報告書は、希釈して海洋放出した場合、どれほどの被害が生まれるかという点について30年に及ぶ環境評価を実施していません。

国際原子力機関とは、核兵器の拡散を防ぎ、すべての国、特に原子力科学と技術を平和的に、安全に利用できるようにする、というところに目的があり、環境評価は専門外です。

ALPS処理水の告示濃度（あらかじめ関係法令で定められている濃度限度）1倍未満の正常処理水は、23%しかないことは、東電も認めています。

それ以外の77%の処理水には、放射性物質を除去できず、ウランやプルトニウムも残っています。東電は再度ALPSを通して除去すると言っていますが、今実現していません。

【薄めても総量は減らない】

また、海水で希釈しても放射能の総量が減るわけではありません。その放射能が食物連鎖を通じて、やがて人間に帰ってくるのではないのでしょうか。

核燃料プールの取り出しは、人類の経験したことのない、もっとも困難な作業と言われています。現状では不可能ではないでしょうか。

それよりも、まずは地下水の侵入を遮断する必要があります。さらに水冷から空冷にすることで汚染水の増加を食い止めることができます。

政府・東電は、汚染水のタンクが一杯でいっぱいになります。

しかし、敷地がないなら放射能で汚染した周辺の土地を買い取ればいいのではないのでしょうか。福島第二原発の敷地もありました。セメント固化かモルタル固化といったやり方や放

射能低減のために空きのある石油備蓄タンクに100年備蓄することもできます。

こうした提案がほとんど議論されることなく海洋放出ありきで進められてきています。

風評被害対策に800億円用意すると政府は表明していますが、前記の提案を実行すれば800億円もかけずに太平洋を汚染することもなくできます。

抗議行動の参加者は、次々に訴え市民も熱心に聞いてくださいました。



## 福岡県労連定期大会

参加感想

各団体が抱えている課題は共通のものがあり、連帯して声をあげていく大切さを身に染みて感じました。各団体とも分断し、格差を生ませるような政策に怒りに震えています。各団体の発表の中では勉強を重ね、知識という武器を持ってたかっている報告もあり感心しました。学ぶことは力になります。また、佐賀空港オスプレイ配置問題に関して初めて知る報告もあり、こつこつと情報を共有し、理解を深め協力し合う素晴らしさを知りました。

また、永富議長も発表されました。やさしい言葉には多くの参加者が勇気づけられたと思います。次期福岡県労連の副議長もされるということで大変だとは思いますが、私たちも北九州から声を上げて国を変えていけるようにも頑張ろうと思います。

KOHO労働組合 中田寛昭



# 「平和への道」を「未来に平和憲法」を

28回平和のための戦争展がコムシティで8月19日から20日にかけて開催されました。

北九州地区労連としても実行委員会団体として、要員や参加の呼びかけを行いました。

市民ギャラリーでは、19日と20日に戦争遺品の展示を行い、満州帝国旗や憲兵の腕章、木銃など貴重な遺品が展示され、重慶の無差別爆撃の写真や原爆写真、そして辺野古の今を表す資料などが飾られ、見学に訪れた人に感想を聞くと戦争の真実にふれ、「絶対に戦争はさせてはいけな」と感じた」と話されました。

## 【戦争準備より平和の確立を】

19日13時から、「こともホール」で平和のつたごえを皮切りにジャーナリストの伊藤千尋さんの記念講演が、会場をいっぱい参加者を集められました。

岸田政権は、ウクライナ戦争を利用して憲法改正を狙っている。

まずウクライナ侵略で、ロシアへの非難決議が国連で賛成141反対5と世界で抗議の声があがり、侵略した国は孤立

する。だれにも「平和に生きる権利」がある。1928年のパリ不戦条約から国連憲章制定で戦争そのものがいけないとなり

ベトナムやアフガニスタンなどの大国の侵略戦争はすべて失敗した。

ロシアは、短期間でウクライナを支配下に置くというもくろみだったが、そうならぬ。国際正義は、実現されなければならぬ。

ウクライナの戦争に便乗して軍拡、改憲を図る日本政府だが、防衛費は世界9位であり、倍増で世界3位の軍事大国になる。しかし、中国はさらに5倍の100兆円の軍事費で抑止を言うなら、中国と同額にするのか。年間予算すべてつぎ込むことになる。

## 【憲法九条を】

### 国が守れるのか？

台湾有事と言つが、日本も米国も台湾は、中国の一部と認めている。中国が台湾に武力で進行することは、大量の軍隊を海から運ぶことになり、上陸用舟艇が足りない。

台湾の人も中国本土との経済的関係で独立でなく現状維持を望んでいる。

「日本が攻められたら」は誘導尋問だ。攻められたら理由がない。敵国・味方の国と分けられ戦争になるが、憲法九条の精神は国を超えて人類を守るものだ。

九条を発案した幣原喜重郎首相は、「軍縮を可能にする方法の一つ。世界がいっせいに一切の軍備を廃止する事。ここまで考えを進めた時に憲法九条が思い浮かんだ」と憲法調査会の文書に明記されています。

押しつけられた形にしたのは、当時の国会が軍国主義に染まった議員だったためで、マッカーサーに進言し、命令として出してもらおうよう結審した、という事。

自発的戦争放棄国の出現が軍縮の突破口になるとマッカーサーを説得しました。

その日本の憲法九条を手本にコスタリカが軍備を全廃し、軍事費をすべて教育費に回し年間予算の30%が教育費となり、小中高が無料で大学は7割が奨学金で学び、近隣の3国の戦争も終わらせ、国連核兵器禁止条約を提案したのもコスタリカです。

## 【平和のためにできる事】

世界に非武装地帯がつけられたのは、米国とソ連がキュー

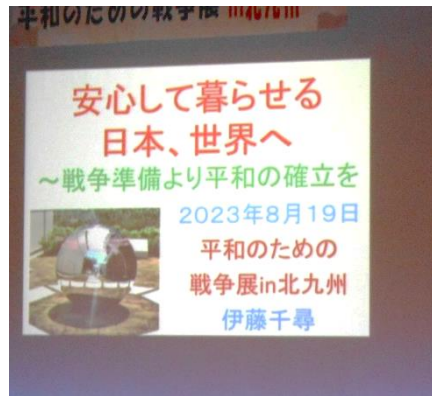
バへのミサイル配備で一触即発の状態に33の国が呼びかけ戦争を回避し、今では116カ国に増えています。

ウクライナの戦争をきっかけにアジアに非核地帯をつくり、国連を改革し「新緑する国を権利はく奪する」そうしたことが必要です。

アフガンで活躍した中村哲医師に学び、敵対するのではなく、人を助けるそんな活動を日本はするべきではないでしょうか、と伊藤さんは、まとめられました。

その画の企画では、八幡大空襲の体験者の村田さち子さんが、「昭和20年8月8日の空襲で槻田に灰と焼け殻が降り積もり立ち尽くした。水槽の死体、赤い腕章の兵隊さんも死んでいた話」など戦争の恐ろしさを身近に感じた経験を話されました。

26日土曜日は、小倉北区の陸軍造兵廠・地下道や防空監視哨、山田弾薬庫など巡る戦争遺跡ツアーが取り組まれました。



労働法コラム 第102回

# ストライキ権



黒崎合同法律事務所

横光 幸雄 弁護士

ということから、当初は刑事責任を課され、もしくは労働契約上の契約違反もしくは不法行為を根拠に民事責任として損害賠償請求や差止命令による抑圧を受けてきました。

しかし、ストライキやピケッティングは団体交渉を機能させるために必要な手段であり、労働者の権利を守っていくためにどうしても必要な手段であるが故に、前記の民法上の刑事責任や民事責任を免責してでも、労働者の権利として獲得されてきたものです。

## 刑事免責

憲法上の保障  
憲法二八条は、「勤労者の団結する権利及び団体交渉その他の団体行動をする権利は、これを保障する」と規定して、団体行動をする権利(ストライキ権を含む)を保障しています。歴史的経緯  
ストライキ権は、使用者の業務を故意に集団的に妨害する

正当なストライキは刑法三五条の「法令又は正当な業務による行為」であって違法性が阻却されます。労働組合法一条二項は「労働組合の団体交渉その他の行為であって前項の目的(労働者の地位の向上、その他の目的)を達成するためにした正当なものについては刑法三五条の適用がある

ことを明記しています。

## 民事免責

労働組合法八条では「使用者は、同盟罷業その他の争議行為であって正当なものによって損害を受けたことの故をもって、労働組合又はその組合員に対し賠償を請求することができない」として民事免責を明記しています。

## 正当性の判断

ストライキで刑事・民事の責任を免れるためには、それが「正当なもの」であることが必要です。正当性の判断基準は、  
①争議主体が団体交渉の主体となりうる組合であること。  
②争議の目的が正当であること。  
③争議行為の開始時期、手続きが正当であること。  
④争議行為の手段態様が正当であること  
などです。

そここう・西武労働組合のストライキ  
八月三十一日、そここう・西武労働組合(UAゼンセン加盟)が雇用維持・事業継続の確証がないままの株式売却に抗議して西武池袋本店でストライキを決定しました。

翌九月一日、株主のセブン&アイ・ホールディングスはそここう・西武を米投資ファンドのフオートレス・インベストメントが、買収した百貨店そここう・西武の全国10店

米投資ファンドのフオートレス・インベストメント・グループが、買収した百貨店そここう・西武の全国10店

全国10店舗と従業員の雇用について当面維持すると表明しました。今後も業態変更や大量リストラなどが予想され楽観はできませんが、ストライキを実施したことにより労働者の思いが経営者側に届いた貴重な一例になったと思います。

## 学校ウォッチング

8月22(火)「北九州市の公共施設をよくする会」の主催で学校ウォッチングを行いました。

学校ウォッチングは、地域の団体や労働組合、市民のより、子どもたちの安全な環境づくりと地域住民の安心のための、学校施設の環境づくりを目的として行っています。

今年は、18団体76人が参加し、市内7区14校の学校施設の視察を行いました。

学校ウォッチングは2008年から継続して取り組んでおり、学校側からも施設を改善する取り組みとして認識され、歓迎されています。

施設の視察を行うと同時に、校長先生をはじめとした先生方とも施設についての懇談を行い、悩みや要望も聞いています。視察の結果は要望書にまとめ、北九州市に提出し、要請・懇談を行います。

## 【施設の状況】

小倉南区の中学校では、内部は比較的きれいに管理されていますが、廊下の塗装の浮きやモルタルのクラック(割れ)、以前使われていた防火扉の名残りが痛んでいました。また、階段手すりのゆるみと教室の雨漏りは早急な改善が必要と感じました。屋外では正門駐車場の境界のブロック塀やレンガが老朽化して大きく傾いており、こちらも早急な対応が必要です。

## 【屋内のカビの発生】

大規模改修工事を実施した小学校は、とてもキレイな校舎でした。

しかし、裏山の竹林が校舎に迫っており、快晴の昼過ぎでも薄暗く、照明がないと授業が出来ないだけでなく、梁や階段の天井にはカビが発生しており、子どもたちの健康被害が気がかりでした。

1階の廊下も雨の日は床が濡れるので、滑り止めマットを敷いて対処しているとの事でした。

このような課題が一つでも改善され、子ども達と先生方が学びやすい環境になるように今後も取り組んでいきたいと思います。



## そここう・西武 雇用維持

### 米ファンド 全店舗も当面

米投資ファンドのフオートレス・インベストメント・グループが、買収した百貨店そここう・西武の全国10店

売却をめぐっては、そここう・西武労働組合(UAゼンセン加盟)が8月31日、西武池袋本店(東京都豊島区)で、雇用維持、事業継続に確証がないままの売却に抗議してストライキを決定。同店は全館で臨時休業しました。